

柱5 「スポーツを活用した地域の活力づくり」

<p><b>施策1 プロスポーツを活用したスポーツの推進</b></p> <p>ア プロスポーツチームと学校や地域をつなぐシステムの研究</p> <p>イ プロチームによる学校、地域、スポーツ少年団等との交流や地域貢献活動の推進</p> <p>ウ プロチームや本県のトップアスリートによる青少年の競技力向上や地域の活性化</p>
--

平成25年度の主な施策（計画） 【予算額（千円）】担当課・室・班	工程表				
	24	25	26	27	28
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国体選手能力活用事業(本部事業) 【700】競技力向上</li> <li>・トップ選手・コーチによるスポーツ教室開催 【215】競技力向上</li> <li>・プロスポーツ（柏レイソル社長）による講演会開催 【 - 】 競技力向上</li> <li>・プロチームによる学校、地域、スポーツ少年団等との交流や地域貢献活動の推進</li> <li>・プロチームや本県のトップアスリートによる青少年の競技力向上や地域の活性化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・16事業に延べ53人の講師を派遣</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合型地域スポーツクラブ等へ講師を派遣</li> <li>・県内3会場小中高校生を対象としたスポーツ教室を開催</li> </ul>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・競技力向上推進本部総会で、プロスポーツ（柏レイソル社長）による講演会を開催</li> </ul>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロスポーツチームと学校等をつなぐシステムの構築には至っていないことから、計画的・継続的な交流を進めるための研究</li> </ul>			

- 継続して事業を進めていく予定のもの
- ⇒ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

**平成 25 年度主な施策の概要【予算額（千円）】担当課・室・班**

・国体選手能力活用事業【700】競技力向上

国体や国際大会等で活躍した選手やコーチ等を講師として派遣し、技術指導、デモンストレーション、参加者との交流等を実施します。

・トップ選手・コーチによるスポーツ教室開催 【215】競技力向上

トップ選手・コーチによる、県内3会場で小中高校生を対象としたスポーツ教室を開催します。

・プロチームによる学校、地域、スポーツ少年団等との交流や地域貢献活動の推進

・プロチームや本県のトップアスリートによる青少年の競技力向上や地域の活性化

プロスポーツチームをはじめトップチーム、トップアスリートと学校等をつなぐシステムの構築には至っていないことから、計画的・継続的な交流を進めるための研究を進めてまいります。

平成 24 年 5 月にプロスポーツチームとアマチュアスポーツが、スポーツを通じた地域貢献を行う組織を立ち上げられたことから、こうした組織と連携を図るなどして、学校や地域をつなぐシステムの構築を目指していきます。

柱5 「スポーツを活用した地域の活力づくり」

<p><b>施策2 豊かな自然を活かしたスポーツイベントの活用による千葉の魅力発信</b></p> <p>ア スポーツ大会、スポーツイベント等の開催の推進</p> <p>イ 県外の大学生や高校生のスポーツ合宿等の誘致</p> <p>ウ 地域のスポーツ情報提供</p>
---

平成25年度の主な施策（計画） 【予算額（千円）】担当課・室・班	工程表				
	24	25	26	27	28
<p>・ちばアクアラインマラソンの開催 【45,000】マラソン準備室</p> <p>・「ちばアクアラインマラソン」開催に伴う千葉県の観光物産展の開催及び千葉県観光のPR業務 【6,000】観光企画課</p> <p>・ツール・ド・ちば ※ 主催：(社)千葉県観光物産協会</p> <p>・サイクルツーリズム推進事業 【12,000】観光企画課</p> <p>・2012ASTCトライアスロンアジア選手権館山大会 ※ 主催：ASTC トライアスロンアジア選手権(2012/館山)実行委員会</p>	<p>ランナー13,946人、ボランティアなどの運営スタッフ4,483人、沿道応援観衆31万人が関わる。</p> <p>ちばアクアラインマラソン開催(10/21)</p> <p>・千葉県の観光物産展の開催</p> <p>・千葉県の観光PRの実施</p> <p>ツール・ド・ちば2012の開催(10/6～10/8)</p> <p>サイクルツーリズム推進 ・全県的なサイクルツーリズムPR等 ・地域における取組への支援</p> <p>2012ASTCトライアスロンアジア選手権館山大会の開催(4/7・8)</p>	<p>→</p> <p>→</p> <p>・ツール・ド・ちば2013の開催(10/12～10/14)</p> <p>・サイクルツーリズム推進 ・全県的なサイクルツーリズムPR等 ・地域における取組への支援</p>			

- 継続して事業を進めていく予定のもの
- ⇒ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

平成 25 年度主な施策の概要【予算額（千円）】担当課・室・班

・ちばアクアラインマラソンの開催【45,000】マラソン準備室

〔目的・概要〕

スポーツの振興を通じた健康増進や体力向上の促進と、千葉県が有する様々な魅力の発信のために、平成 26 年度に 2 回目の「ちばアクアラインマラソン」を開催するため、事業計画の策定や PR イベントを実施します。

・サイクルツーリズムの推進【12,000】観光企画課

全国一平均標高が低く、首都圏にありながら豊富な観光資源に恵まれている本県はサイクリングを楽しむには絶好の環境にある。また、サイクリングは、全国に愛好者がいる裾野の広いレジャーであるとともに、健康志向や環境志向の高まりから、今後、サイクリング人口はさらに増加していくものと考えられる。

こうした中、本県の地域特性を活かしサイクリング観光（サイクルツーリズム）施策を推進することにより「観光立県千葉」実現の一助とすることを目的として、本事業を実施する。

千葉県観光の新たな魅力の一つとして、平成 23 年度にモデル事業を実施したサイクルツーリズムの拡大・定着を 24 年度に引き続き図る。

（取組内容）

サイクルツーリズムを推進するためのモデルコースの設定や環境整備、広報 PR などの取組

⇒サポートステーションの整備、サイクリングマップの作成など

例) サイクリングをサポートする拠点（食事、休憩、修理、自転車預かり等）

※ 「ツール・ド・ちば」、「2013ASTC トライアスロンアジア選手権館山大会」については、団体主催（県事業ではない）のため、記載なし

柱5 「スポーツを活用した地域の活力づくり」

<p><b>施策3 国体開催を契機としたスポーツの拠点づくり</b></p> <p>ア 国際大会や全国トップレベル大会の誘致</p> <p>イ 交流機会の創出とボランティア活動の推進</p> <p>ウ 子どもたちの観戦促進</p>
---

平成 25 年度の主な施策（計画） 【予算額（千円）】担当課・室・班	工程表				
	24	25	26	27	28
<p>・国際千葉駅伝開催事業 【22,000】競技力向上</p> <p>・県民体育大会開催費 【6,300】競技力向上</p> <p>・県民体育大会におけるスポーツ体験等のサブイベント 【12,00】競技力向上</p> <p>・平成26年度全国高等学校総合体育大会（南関東ブロック）開催事業 【37,427】高校総体推進</p>	<p>・11月23日13ヶ国15チームが参加し実施 ・観客数 207,700人</p> <p>・10月27日、28日を中心会期とし、38競技で実施</p> <p>・千葉県実行委員会運営</p> <p>・高校生活動推進</p>	<p>・11月23日、11ヶ国13チームが参加し実施予定</p> <p>・10月19日、20日を中心会期とし、39競技で実施予定</p> <p>・各競技会場で体験活動・実技講習会等を開催</p> <p>・競技種目別大会準備推進</p> <p>・広報活動推進</p> <p>・報道活動推進</p>	<p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p>	<p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p>	<p>観客数の増加</p> <p>競技種目別大会開催</p>

- 継続して事業を進めていく予定のもの
- ⇒ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

平成 25 年度主な施策の概要【予算額（千円）】担当課・室・班

・青木半治杯国際千葉駅伝開催事業【22,000】競技力向上

国際スポーツ交流を通して千葉県をPRするとともに、県民のスポーツに対する関心及び競技力の向上並びに国際化への意識の高揚を図り、もって国際県づくりの積極的な推進に寄与することを目的に開催します。

日 程：平成 25 年 11 月 23 日（土・祝日）

参加国：11ヶ国 13 チーム（予定）

会 場：県総合スポーツセンター陸上競技場をスタート・ゴールとする日本陸連公認コース

・千葉県民体育大会開催事業【6,300】競技力向上

「ゆめ半島千葉国体」を契機に広く県民に普及したスポーツを、県民の健康増進と体力の向上を図りながら県内各地に振興し、県民生活を明るく豊かにすることを目的に開催します。

中心会期：平成 25 年 10 月 19 日～20 日

実施競技：39 競技

・県民体育大会におけるスポーツ体験等のサブイベント【12,00】競技力向上

県民体育大会の各競技会場で体験教室や実技講習会等を開催。

・平成 26 年度全国高等学校総合体育大会（南関東ブロック）開催事業

【37,427 千円】高校総体推進

千葉県内では、水泳（競泳・飛込）を習志野市、バスケットボール男子を船橋市、バスケットボール女子を八千代市、ソフトテニスを白子町、バドミントンを千葉市、柔道を成田市、空手道を印西市、アーチェリーを市原市、少林寺拳法を成田市で開催することとしました。なお水泳の水球は東京都江東区で開催することとしました。

事務局運営の充実及び競技種目別大会開催準備に向けて人員が増員され、推進室体制となりました。今後は競技運営や大会運営に関する具体的内容の検討や、広報・報道活動の推進を図ってまいります。